若者との意見交換の結果について

第7次総合計画策定会議(第3回)において、都市像の設定にあたっては、若い世代の意見も踏まえるべきと指摘があったことから高校生まちづくり体験事業の参加メンバーとの意見交換や「夢の花咲く青春祭」の来場者アンケートを実施したほか、帝京大学学友会との意見交換会やまち・ひと・しごと創生有識者会議とのトークセッションイベントを実施した。

1. アンケート・意見交換会の集約

(1) 高校生まちづくり体験事業の参加メンバーとの意見交換 青春ウォークや夢の花咲く青春祭の中心的役割を担った高校生まちづくり 体験事業の参加メンバーとの意見交換を実施。

(令和5年3月11日/8名参加)

今の大牟田のイメージは?

- ・遊ぶ場所が、ゆめタウンやイオンなど1箇所に集中している。もっと遊ぶところが欲しい。
- ・駅がさびれている。交通の便が悪い。
- ・動物園や公園など子どもが遊ぶところが豊富

10年後の未来について、自分が住みたいまちはどのようなまちか

- ・緑があり自然があり、子育てがしやすいまち
- ・ほどよく都会で、安心で安全なまちが良い。交通の便が良いところ。
- ・いろんな世代の人がそれぞれの持ち味を活かして、まちなか全体に活気があるまち
- ・元気な高齢者もいるので、高齢者が集まれる場所があると良い
- ・外に出なくても<mark>快適</mark>に生活できるといい ・お年寄りも若い人も元気に暮らせるまち

「元気!活気!熱気!安心快適な魅力創造都市おおむた」という都市像(案)について どう思うか

- ・意見交換の流れにより、都市像案に近いフレーズが出始めたので提示したところ、参加者8名のうち7名より賛同を得た。
- ・賛同しなかった1名より、その理由を確認したところ、① (都会のように)活気がありすぎてもどうかと思う。②熱気が何を示しているかがわからない。③漢字が多いので横文字を。とのことであった。

(2)「夢の花咲く青春祭」の来場者アンケート

2月23日に開催した「夢の花咲く青春祭」に参加した高校生や来場者に対して、ロゴフォームアンケートを実施。(令和5年3月7日時点44名回答)

あなたは、将来の大牟田市はどんなまちになって欲しいと思いますか。まちの将来をイメージ するキャッチフレーズや、まちづくりに必要だと思うキーワードを教えてください。

- ・楽しいことが沢山ある大牟田
- ・夢のある大牟田
- ・人がたくさんいて笑顔であふれているまち
- ・交通安全 思いやり
- ・未来への希望が見えるまち
- ・<mark>元気</mark>と優しさがあるまちおおむた ・子どもから大人まで<u>快適</u>なまちおおむた
- ・互いに認めあい、自分の想いを叶えられるまち・おおむた。 ※今日の各校紹介もそれぞれ個性があり、それが多様性につながっていくと感じました。 そういう意味では、まちの将来像を一つに絞る必要はないのではと思いました。
- ・ゆったり こっぽら~と ぼちぼち行こい 大牟田
- ・みんなの笑顔溢れる<mark>活気</mark>ある オオムタ
- ・伝統だけでなく都市化による効率と豊かな自然環境が共生し尊重しあえるみらい
- ・老人も若人も関係なく不自由なく暮らせる ・ダイバーシティー シン環境
- ・<u>元気</u>があるまち ・<u>魅力</u>あふれるまち
- ・一人一人が幸せであると思えるまちづくり ・元気あふれる明るいまちづくり
- 慈しみがあふれるまちづくり
- ・都会にもアクセスしやすく、暮らしやすい街
- ・仕事も暮らしも大牟田
- ・自然エネルギー ・1人~1人の楽しい時間 ・活気の有る都市創り
- ・<u>安全安心</u>な町

(3). 帝京大学学友会メンバーとの意見交換会

帝京大学学友会に所属する学生との意見交換会を実施。

(令和5年3月17日/3名参加)

「10年後自分が住んでみたいまち」について、どのようイメージを持っているか。

- ・交通網が充実したまち ・ラウンドワンなど遊ぶ場所がある
- ・人と情報が行き交うまち ・図書館が大きいまち
- 人と人のゆるやかなつながりがあるまち

大牟田市の良い所、ポジティブなイメージについてどう思うか。

- ・諏訪公園(改善の余地はあるが)・中心部にコンパクトにまとまっている、
- ・夜静か ・遊ぶところが少ないのでお金を使わないで済む
- ·交通アクセスが良い(西鉄・JR・新幹線があり高速道路も近い)

いまの大牟田市に足りないものは何か。

- ・宿泊施設(ネカフェ)を中心部にもっと増やしてほしい、
- ・団体で遊べる場所(当日飛び込み予約可)・インスタ映えする店、
- ・長崎港とつながるフェリー ・働く場所と人が集まる場所
- ・地元企業等を知る機会が少ない

2. 大牟田市まち・ひと・しごと創生有識者会議

令和5年3月29日に、本市の有識者と市内で活躍する40歳以下のまちづくりのプレイヤーによるトークセッションイベントを実施。

大牟田市の発展可能性について有識者に議論をいただき、今後のまちづくりに関して提 言をいただいた。

産業主義から新しい時代への変革というものの流れの中で大牟田が培ってきた様々な基盤そして経験というものを生かし、次の世代に対して新しい価値というものをテーマとして投げかけていく。

そういう立場で大牟田市がいてほしいという思いから、

"未来価値創造都市おおむた"

を今後のまちづくりのフレーズとして提言していただいた。

(視聴者アンケート)大牟田市のこれからのまちづくりに必要だと思うキーワードがあれば教えてください。

- ・若者が集まれる場所を創出していくべき ・駅前に人が集まれる場所を
- ・地域資源の活用と発想の転換 ・人が集まる価値を作り出す
- ・大牟田発を実行する、目で見える形で実行していく